



保育園児の真剣な呼びかけに応えるドライバー

7月15日(木) 無事故無違反が ボクらの願い

夏の交通安全県民運動（7月10日～20日）に合わせた交通安全街頭キャンペーンが、めっくんはうす前の国道259号で実施されました。キャンペーンには漆田保育園、地域交通安全活動推進委員、田原市交通安全推進協議会など約60名が参加し、両車線のドライバーに啓発グッズを手渡し交通安全を呼びかけました。保育園児の「安全運転をお願いします」というかわいい声に、ドライバーたちも笑顔で応えていました。



身近な海岸がきれいになるとうれしいね！

7月8日(木) きれいにしたいね 私たちの海

成章高校赤羽根校舎は、太平洋ロングビーチで海岸清掃ボランティアを実施しました。清掃には、生徒や保護者など約90名が参加。炎天下の下、サーファーでにぎわう海岸沿い約500メートルを歩きながらごみを回収しました。清掃を手伝うサーファーの姿も見られ、海岸はみるみるうちにきれいになっていきました。今年で15回目となるこの行事は、環境美化意識の向上と地域への貢献をテーマに毎年行われています。



「なかなか釣れないな～」親子で釣りを楽しむ姿も

7月4日(木) 田原の海を満喫 のんびり釣らまい

田原市観光協会の主催による田原市海釣り大会が開催されました。合併後初めての釣り大会となった今回は、姫島漁港一帯だけでなく、田原市の表浜海岸一帯も会場となり、市内外から181名が参加し、釣った魚5匹以内の総重量を競い合いました。親が子に釣り方を教える光景も見られ、子どもたちは竿の扱いに苦戦しながらも、釣れた時には大喜び。身近な海の恵みを実感する夏の日となりました。



「ぼくのかち！」きれいな砂浜を素足で駆ける子どもたち

6月27日(木) いざ勝負だ 砂浜ダッシュ！

あかばね塾の主催によるビーチフラッグス大会が赤羽根西海岸で開催され、63名の参加者が、子どもの部から大人の部まで男女各4部門に分かれ、フラッグを奪い合う熱戦を繰り広げました。保育園児の部では、泣き出してしまうほほ笑ましい子どもの姿も見られるなど、大いに盛り上がりました。そのほか、日本ライフセービング協会愛知支部による「ボードレスキュー」や「ジュニアライフセービング教室」も行われました。